



令和3年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和2年8月4日

上場会社名 東洋精糖株式会社 上場取引所 東
コード番号 2107 URL <http://www.toyosugar.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大浦 理
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 吉武 孝夫 (TEL) 03(3668)7871
四半期報告書提出予定日 令和2年8月5日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年3月期第1四半期の連結業績(令和2年4月1日~令和2年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第1四半期	3,164	△11.9	214	△9.9	237	△8.9	175	△5.2
2年3月期第1四半期	3,593	1.5	238	0.8	260	0.7	184	1.9

(注) 包括利益 3年3月期第1四半期 167百万円 (1.7%) 2年3月期第1四半期 165百万円 (△21.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年3月期第1四半期	32.11	—
2年3月期第1四半期	33.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
3年3月期第1四半期	11,291	9,230	81.7
2年3月期	11,570	9,335	80.7

(参考) 自己資本 3年3月期第1四半期 9,230百万円 2年3月期 9,335百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
3年3月期	—	—	—	—	—
3年3月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 令和3年3月期の連結業績予想(令和2年4月1日~令和3年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,500	△7.5	800	△17.4	900	△14.9	600	△20.8	110.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

3年3月期1Q	5,456,000株	2年3月期	5,456,000株
3年3月期1Q	3,308株	2年3月期	3,308株
3年3月期1Q	5,452,692株	2年3月期1Q	5,452,756株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け経済・社会活動が停滞し企業収益の悪化や個人消費の落ち込みなど、極めて厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、「新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、在宅勤務や時差出勤を促進し、社員の感染防止対策を徹底するとともに、国内外の需要動向を注視しながら事業活動を進め、引き続き安全・安心な製品をお客様に安定的に供給してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高3,164百万円(前年同期比11.9%減)、営業利益214百万円(前年同期比9.9%減)、経常利益237百万円(前年同期比8.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益175百万円(前年同期比5.2%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

砂糖事業

販売量は新型コロナウイルス感染症の影響により業務用を中心に前年同期を大幅に下回り、売上高は2,874百万円(前年同期比12.6%減)、営業利益は316百万円(前年同期比6.6%減)となりました。

機能素材事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、飲料・健康食品向け及び化粧品原料が低調に推移したことから、売上高は289百万円(前年同期比4.2%減)、営業利益は41百万円(前年同期比8.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、たな卸資産の増加などがあるものの、現金及び預金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ279百万円減少し11,291百万円となりました。負債合計は、支払手形及び買掛金や未払法人税等の減少などにより、前連結会計年度末に比べ174百万円減少し2,060百万円となりました。純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上があるものの、配当金の支払やその他有価証券評価差額金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ104百万円減少し9,230百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の80.7%から81.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和3年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、合理的な業績の見通しを立てることが困難なことから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づき算定した業績予想を公表いたします。

詳細につきましては、本日(令和2年8月4日)公表の「令和3年3月期通期連結業績予想及び配当予想の公表に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,229	2,873
受取手形及び売掛金	1,236	1,226
商品及び製品	1,103	1,199
仕掛品	153	107
原材料及び貯蔵品	708	741
短期貸付金	892	892
その他	45	79
貸倒引当金	△11	△12
流動資産合計	7,358	7,108
固定資産		
有形固定資産	1,303	1,294
無形固定資産	34	32
投資その他の資産		
投資有価証券	917	915
長期貸付金	1,757	1,757
退職給付に係る資産	38	39
その他	163	148
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	2,872	2,855
固定資産合計	4,211	4,182
繰延資産	1	-
資産合計	11,570	11,291

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	779	601
短期借入金	500	500
未払法人税等	91	51
賞与引当金	72	34
その他	359	463
流動負債合計	1,803	1,650
固定負債		
役員退職慰労引当金	52	27
退職給付に係る負債	340	344
資産除去債務	1	1
その他	37	35
固定負債合計	431	409
負債合計	2,235	2,060
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,904	2,904
利益剰余金	6,351	6,253
自己株式	△4	△4
株主資本合計	9,251	9,153
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	96	89
退職給付に係る調整累計額	△12	△12
その他の包括利益累計額合計	83	76
純資産合計	9,335	9,230
負債純資産合計	11,570	11,291

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年6月30日)
売上高	3,593	3,164
売上原価	2,835	2,467
売上総利益	757	696
販売費及び一般管理費		
販売費	262	236
一般管理費	257	245
販売費及び一般管理費合計	519	481
営業利益	238	214
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	2	3
持分法による投資利益	8	7
為替差益	3	4
その他	1	0
営業外収益合計	22	23
営業外費用		
支払利息	0	0
たな卸資産廃棄損	0	0
その他	0	0
営業外費用合計	0	0
経常利益	260	237
税金等調整前四半期純利益	260	237
法人税、住民税及び事業税	24	44
法人税等調整額	51	17
法人税等合計	75	62
四半期純利益	184	175
親会社株主に帰属する四半期純利益	184	175

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年6月30日)
四半期純利益	184	175
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19	△7
繰延ヘッジ損益	0	-
退職給付に係る調整額	△0	0
その他の包括利益合計	△19	△7
四半期包括利益	165	167
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	165	167

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	260	237
減価償却費	17	17
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	△39	△38
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△3	△1
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△6	5
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△18	△25
受取利息及び受取配当金	△9	△9
支払利息	0	0
持分法による投資損益(△は益)	△8	△7
売上債権の増減額(△は増加)	△49	9
たな卸資産の増減額(△は増加)	81	△82
仕入債務の増減額(△は減少)	△196	△178
未払金の増減額(△は減少)	△5	11
その他	△50	16
小計	△28	△45
利息及び配当金の受取額	2	3
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△112	△75
営業活動によるキャッシュ・フロー	△137	△117
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△9	△8
無形固定資産の取得による支出	△6	-
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
貸付金の回収による収入	0	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△183	△228
リース債務の返済による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△184	△228
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△338	△355
現金及び現金同等物の期首残高	2,861	3,229
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,523	2,873

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成31年4月1日 至 令和元年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	砂糖事業	機能 素材事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,290	302	3,593	—	3,593
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	△0	—
計	3,291	302	3,593	△0	3,593
セグメント利益	338	45	384	△145	238

当第1四半期連結累計期間(自 令和2年4月1日 至 令和2年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	砂糖事業	機能 素材事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,874	289	3,164	—	3,164
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	△0	—
計	2,874	289	3,164	△0	3,164
セグメント利益	316	41	358	△143	214

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用(一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。